

## 会 議 録

□全部記録 ■要点記録

<b>1 会議名</b>	第24回 姫路市地域公共交通会議
<b>2 開催日時</b>	令和6年 1月22日（月曜日） 15時30分～16時15分
<b>3 開催場所</b>	姫路市役所10階 大会議室
<b>4 出席者名</b>	出席者 委員 秋元勇人、阿部尚之、伊藤光一、岩田稔恵、魚谷観、大枝千晋、河合利宜、岸本至泰、北川博康、柴田桂太、正司健一、田中源太郎、玉置栄、中西克之、難波功、三木康之、山本真也、吉栖雅人、吉村裕行 以上19名（50音順 敬称略） 事務局（地域公共交通課） 井澤部長、山本課長、田中課長補佐、緒方係長、谷口主任、清水技術主任、岡田主任、有本主事
<b>5 傍聴の可否及び傍聴人数</b>	傍聴可、傍聴人2名
<b>6 議題</b>	・姫路市総合交通計画の改訂について 【報告事項】 ・地域公共交通会議離島航路分科会及び陸運分科会の審議結果について ・地域公共交通会議の組織改正について
<b>7 会議の全部内容又は進行記録</b>	詳細については別紙参照

事務局	<p>定刻になりましたので、只今より「第 24 回姫路市地域公共交通会議」を開催いたします。本会議の開催にあたっては「姫路市地域公共交通会議規則」第 6 条第 2 項の規定により、半数以上の出席が必要とされております。</p> <p>本日は 19 名の皆様に出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>また、本会議は「姫路市附属機関等の会議の公開に関する指針」により、公開することとなっておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。</p> <p><b>【委員紹介】</b></p> <p><b>【委嘱状交付】</b></p> <p><b>【配付資料確認】</b></p> <p><b>【都市整備担当理事挨拶】</b></p>
事務局	<p>それでは、地域公共交通会議規則第 6 条の規定により、会議の進行につきましては、会長よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>会議次第に沿って進行したいと思います。</p> <p>会議次第「3 審議事項」の「姫路市総合交通計画の改訂について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p> <p>「姫路市総合交通計画の改訂について」</p>
会長	<p>これまで家島、坊勢島のコミュニティバスのフィーダー補助や福崎町・姫路市連携コミュニティバスの運行についての議論は分科会で行ってまいりました。広域幹線については、国の補助制度の枠組みの中で動いており、議論まではしていませんでしたが、この度の法改正により支援を必要とする系統を計</p>

委員	<p>画に記載することが必須となりましたので、別冊という形で計画を改定するものです。</p> <p>ただいま事務局から説明がありました議題について、ご意見・ご質問等はありませんか。</p> <p>計画の内容に問題はありませんが、資料に令和6年2月に国へ認定申請とありますが、協議会で計画を諮っていただいたものを国へ送付となっておりますので、訂正していただけたらと思います。</p>
会長	<p>ご指摘ありがとうございます。対応させていただきます。</p> <p>他にご意見・ご質問等はありませんか。</p> <p>ないようですので本議題を原案どおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p><b>【異議なし】</b></p>
会長	<p>ありがとうございます。それでは原案どおり承認といたします。</p> <p>続きまして、会議次第「4 報告事項」の「(1)地域公共交通会議離島航路分科会及び陸運分科会の審議結果について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【事務局説明】</b></p>
会長	<p>ありがとうございました。2つの分科会からの報告でした。どちらも原案どおり承認をいただいております。</p> <p>離島航路分科会については、令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に係る生活交通確保維持改善計画の姫路港～坊勢島航路についての事業評価です。</p> <p>陸運分科会については、令和5年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金の事業評価、自家用有償旅客運送の更新、高木地域デマンド型乗合タクシーのダイヤ改正について議論が行われました。</p> <p>ただいまの報告につきまして、何かご意見・ご質問等はありませんか。</p> <p>ないようですので次の報告事項に移りたいと思います。</p> <p>「(2)地域公共交通会議の組織改正について」事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	す。
会長	<p>【事務局説明】</p> <p>ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、何かご意見・ご質問等はございませんか。</p> <p>役割が変更になる方もいらっしゃると思いますが、大切な議論を続けていくこととなりますので引き続きよろしくお願いします。</p> <p>特にご意見等はないようですので、事務局からの報告事項は以上になります。</p> <p>会議次第「5 その他」ですが、委員の皆様、他に何かご意見やご質問等ありましたら自由にご発言いただきたいと思います。</p>
委員	<p>神戸に行く用事があり、山陽電車の三宮までのお得な1dayパスを使わせてもらっています。往復1,980円のところを1,600円で行くことができるので、とてもありがたく思っています。神姫バスも、運賃は高くなりましたが事前にチャージをすればいくらかお得になるシステムのため感謝しています。</p> <p>先ほどの計画に記載のありましたバスの補助路線を私や娘も利用していますが、正月三が日に仕事に行くため利用しました。しかし、16時ぐらいに最終運行が終わっており帰りのバスがありませんでした。娘は播但線に乗って最寄駅で下車し歩いて帰ってきました。最終的にはJRなのかなと思ったりもしましたが、JRが遅延している場合は、山陽電車が満員になる。姫路市はこのようにいろんな手段で公共交通が利用できる環境があると思います。ただ、雪が降ったらバスが来ないためJRを利用した方がいいのかと家族で話をしています。いろいろと申し上げましたが運行を支えていただいている事業者の皆さんに感謝を申し上げます。</p>
会長	ありがとうございます。交通事業者の皆さん何かございませんか。
委員	通常は平日の7割程度で土日祝ダイヤを運行しております。正月三が日はさらに減便させていただき、運転手の休日確保させていただいております。先

	<p>ほどのようなご意見にもありましたが仕事に行っても帰れないということもありますので、今後のダイヤ編成の際に検討してまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。</p>
委員	<p>昨年の正月ダイヤの時刻表を見ていたので、こんなに最終が早くなっているとは思いませんでした。もう少し早く時刻の変更が掲示されていたら、家族もお酒を飲まずに帰りを待って迎えに行くことができたと思いました。</p>
委員	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
会長	<p>発信はしているが利用者の皆さんすべてのもとまでうまく伝わっていない、また聞いている側が聞いていないということもありえますので、今後よろしくお願ひします。</p>
委員	<p>本日は国の方もいらっしゃいますのでお聞きしたいのですが、ライドシェアについての検討が進められており、法律が制定されているわけではありませんが、連日新聞でも報道されており姫路市でライドシェアが導入された場合、どうということになるのか気になっています。関係の方からご説明をいただければと思うのですが。</p>
会長	<p>国交省の担当者がいらっしゃらないのですが、わかる範囲でご説明いただければと思います。</p>
委員	<p>今のところ私どもも報道以上の情報が下りてきておりません。</p>
委員	<p>バスやタクシー事業者に影響があるかと思いますが、そういうところについても予測はつかないということではよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>そのとおりです。正式に決まっていることがありませんので、皆さまにご意見を伺うこともお示しするものもありません。</p>

委員	いつ頃から導入されるかもわからないということによろしいでしょうか。
委員	情報も日々変わってきている状況ですので、申し訳ありませんがお答えできるものはありません。
会長	安全性について皆さん気になられているとは思いますが、タクシーに対する規制とライドシェアに対する規制のレベルが全然違うため、それをどう調和させるのかが今後の検討だと聞いております。ただ、大阪市のように実験的な実施は可能であるので、その結果をみてからかもしれません。
委員	姫路市ではデマンド型乗合タクシーをされておりますが影響してくるのではないのでしょうか。
会長	乗合タクシーも法が緩和されてできるようになりましたが、安全規制はタクシーの枠内でやっているため比較的対応はしやすかったと思います。タクシー会社は、出庫前点検を実施しておりますがライドシェアではその概念がないのでどうするのかという議論になっているかと思います。
委員	ライドシェアの制度については、国の動向等を注視してまいりたいと考えております。
委員	時期尚早の質問だったかもしれません。
委員	<p>昨年の12月1日から路線バスの運賃改定をさせていただきました。消費税改定以外では28年ぶりとなりました。業界全体ではありますが、運転手不足が課題であり全産業平均の給与から比べましてもバス運転手の給与は低い状態で今までできております。やはり運転手不足を解消していくためには処遇改善が必要であります。</p> <p>またコロナ前の利用に比べると9割程度しか戻っておらず、コロナ前の利用には戻ってこないと考えております。それに加えて燃料費や物流コストの高騰など、車両の部品一つについても10～20%上がっており非常に経営を圧迫</p>

会長	<p>している状況です。</p> <p>今後の持続可能なバス運行のためにも 10～30 円の値上げをさせていただいたことについて、ご理解いただければと思います。</p> <p>他に何かご意見等ありましたらどうぞご発言ください。</p> <p>ないようですので、本日審議いただきました姫路市総合交通計画の改訂については、国へ必要手続きを行っていきたいと思います。</p> <p>事務局に進行をお返しします。</p>
事務局	<p>委員の皆様におかれましては、熱心にご審議いただきましてありがとうございました。</p> <p>それでは、以上をもちまして第 24 回姫路市地域公共交通会議を終了させていただきます。皆様のご協力によりまして、円滑に会議を進行することができました。</p> <p>本日は、誠にありがとうございました。</p> <p>以上</p>